

みなかみ

議会だより

第6号

平成19年2月1日発行
(2007年)

群馬県利根郡みなかみ町



「2007年干支 亥」

(月夜野びーどろパーク)

臨時議会 (平成18年11月24日)

…3

定例議会 (平成18年12月13～21日)

…3

平成18年度補正予算 一般会計・特別会計 — 3

町政を問う 一般質問6人 — 6

島崎栄一議員に対する辞職勧告決議 — 13

総務文教
常任委員会 視察報告 — 14

議会の動き — 15



新年のごあいさつ

みなかみ町議会 議長 傳田 創司



新年明けましておめでとございます。

みなかみ町議会を代表して、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。町民の皆様にはご家族お揃いで、またそれぞれのお立場で健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平成の大合併の中、当町も合併して、新生みなかみ町として誕生してから、町の面積も七八〇平方キロと全国町村では十指の中に入る程広くなり、世帯数八三六〇戸、人口は二万四千人程となりました。

町の将来のために合併したことの選択肢に誤りはなかったと信じながらも、国の指導や現在の地方に対する対応などの問題点を理解しながらも、余りにも町の財政の厳しさが大きいことに伴い、合併時に私たちは町民に対し、行政サービスの低下・負担の増大はないなどの条件で賛同を得た経過から、町民の皆様に対する、理解を得ることの説明の難しさが大変であります。私どもは議員として、町当局に対し何を言うべ

きか、そして何をやるべきかを、今一度原点に戻り、この新しい年に立ち向かっていかなければと考えます。

民意の反映と議会の使命にかけて、町当局も大変苦慮されています。内容を充分勉強しながら初心を忘れず、山積されている諸問題に対し精力的にとり組み、お互いの理解の上に立ち、新しいみなかみ町創りに一生懸命努める所存でございます。

町章や、町の木、町の花、町の鳥なども、町民から公募など行っていたいただき、その作業にも入ってもらいたいと考えます。

今この町に必要なと思われることの第一は、全町民が人間関係において互いの信頼を深め合うことだと思えます。昨年のお正月には、水上地区において暮れからの豪雪に見舞われ、町内はもちろん県内外からも大変ご協力とお世話になったことを今思い出しますが、この地域にとって降雪は、少なければ大変困る方々も多く、また多すぎても大変困ります。今後が大変気になるところ

でございます。

これからは、町民皆様のより一層のご指導とご協力をお願いしながら、みんなでお責任を持って、少しづつでも住んでいて精神的なやすらぎ、そして潤いを感じられる希望のもてる方向へ向かっていけるような定住政策を目的に、緩やかながらも着実に発展していける計画を描き、私たちはがんばらなければなりません。

合併特例債の恩恵を受けられる間に、行政改革を積極的に推進し、財政の一日も早い立て直しを図り、未来を担う子供たちへの投資の出来る元気な町にして行かなければならないと考えます。

少子高齢化の対応、環境問題等々、欠かすことのできない避けて通ることのできない諸問題を充分意識しつつ、町民の皆様の益々のご健勝そしてご発展、この一年が健康で明るく希望に満ちた年でありませう。ご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

11月

臨時議会

議案

●道路特定財源の一般財源化反対に関する意見書の提出

反対

原澤良輝議員

山間地の生活道路は必要ですが、今は優先順位をつけながら、福祉・子育て・生活密着型公共事業に使い、暮らしを守るべきです。

賛成

中村 正議員

まだ地方の道路は整備する地域が多くある一方、車保有台数も都市部より町村の方が多く、車税等に多大に貢献しています。

反対

島崎栄一議員

自由に政策を展開するためには、一般財源化するべきだと思います。一番必要なものにお金を使うべきです。

(賛成多数可決)

12月

定例議会

13日から21日までの9日間の会期で開催されました。発議4件、条例の制定2件・改正6件、契約締結1件、補正予算9件、その他議案3件が提出されました。審議の結果、発議1件を否決、その他の議案を原案通り可決しました。6人の議員が『観光振興』『鳥獣害対策』『財政』『少子化』『都市計画』その他町の課題等について一般質問をしました。

このように決まりました。

| 項目 | 補正額 | 主な内容 | 総額 |
|--------|----------------------------------|---|--|
| 一般会計 | 2,500万円 | 例規集追録作成委託料/381万6千円 群馬県議会議員選挙費/228万5千円 町議会議員選挙費/△386万2千円 宝川入口線路線バス運行補助金/110万円 紙おむつ等支給事業/△354万9千円 介護給付費繰出金/353万3千円 介護予防計画策定委託料/△1,729万3千円 児童手当/2,441万円 残さ処分委託料/331万3千円 有害鳥獣対策用電気柵/△1,882万6千円 田園空間整備事業/△1,024万6千円 合併観光協会設立準備補助金/300万円 猿ヶ京園地解体工事費/121万8千円 指定管理委託料/386万2千円 指定管理に伴う施設経費/△7,915万4千円 大穴跨線橋及び町道永井線無散水工事/314万円 スクールバス車検費用/200万円 新治統合小学校体育館建設工事/1億2,092万8千円 月夜野中学校防球ネット工事/250万円 月夜野総合体育館改修工事/△1億2,579万円 | 147億5,310万円 |
| 国民健康保険 | 0円 ※各増減分の相殺による | 出産育児一時金/△180万円 葬祭費/△126万円 人間ドック検診費助成金/256万円 | 25億5,382万円 |
| 老人保健 | 120万3千円 | 国庫支払基金負担金等超過交付分返還金/89万9千円 | 26億6,175万5千円 |
| 介護保険 | 2,841万円 | 介護サービス費給付費/1億4,806万8千円 介護予防サービス費給付費/△1億1,652万2千円 高額介護サービス給付費/△1,327万1千円 特定入居者介護サービス給付費/△1,200万2千円 | 16億5,329万円 |
| 水道事業 | 収益的支出 △1,364万円 資本的支出 △121万5千円 | 上の平浄水場屋根修繕費/160万円 残留塩素計修繕費/315万円 総係費(職員給与等)/△1,135万2千円 | 収益的支出 2億8,418万4千円 資本的支出 1億4,695万8千円 |
| 簡易水道 | 581万円 | 北部簡易水道等施設工事費/776万円 | 2億1,610万8千円 |
| 下水道事業 | 2,121万7千円 | 消費税/796万1千円 公共下水道建設事業費/380万円 公共下水道維持管理費/392万5千円 | 10億7,978万1千円 |
| 自転車購入 | 518万円 | バス車両購入/518万円 | 1,018万円 |
| 温泉事業 | 66万5千円 | 職員人件費/66万5千円 | 5,619万1千円 |

十八年度補正予算(十二月補正)

6人が質問を行いました。

主な内容

- 島崎 栄一 ①村長時代の業務命令の問題 7
- 林 一彦 ①障害者自立支援法 8
②NHK大河ドラマを活用した振興策
③県観光局の中国からの誘客事業と町の対応
- 高橋 市郎 ①水道事業の建て直し 9
- 原澤 良輝 ①リサイクル施設の有効活用 10
②インフルエンザ予防接種の負担低減
③老人センターの風呂の復活
- 穂苅 清一 ①山岳資料館に関する疑惑と請求棄却 11
②生活保護行政
- 前田 善成 ①民間の力を取り入れた財政再建 12

村長時代の業務命令に 道義的疑問



島崎 栄一 議員

町長 支払は告発者の弁護士料として

問 裁判の調書や関係者の証言から、次のことがわかります。

昭和六十三年の新治村長選の時、鈴木陣営は対立候補U氏の発言を捏造して、後援会報に載せ、ピラとして配布しました。U氏は、捏造文書を配布した運動員等を刑事告発しました。告発された者は次々と前橋地検に呼ばれ、鈴木町長（当時村

長）は大変苦しい思いをしました。

そこで町長は原田氏に、U氏が告発を取り下げてくれるように交渉を依頼しました。告発の取り下げにあたり、町長は二五〇万円を支払うことを約束しました。そのうち一〇〇万円は原田氏がもらいました。

K議員が会合し、K議員が謝罪し、一〇〇万円をU氏に手渡しました。

その後、原田氏が町長に五〇〇万円の援助を要求しようです。町長は、告発の取り下げの話し合っても進み、感謝の気持ちもあつたので、この要求に応じました。役場職員

のI氏を村長室に呼び、五〇〇万円の入った封筒を渡し、原田氏に届けるように指示しました。

法定外文書として警察の捜査があつたものであり、その解決策で何度かH氏と話し合い、その折、一時的に五〇〇万円程貸してほしいとの申し出があり、銀行から借り入れ、当時役場職員に依頼し、H氏に届けてもらいました。

職員については、勤務時間外に個人的に依頼したものであり、道義的責任は感じていません。

二五〇万円は、告発者側が依頼した弁護士料であつたと記憶しています。

払うなどという話は聞いたことがありません。

答 町長 H氏から「一時的に五〇〇万円程貸してほしい」との申し出があり、一時的に五〇〇万円を貸し付けたというのが実態です。

その後返済がないので、地裁に提訴しました。

裁判においてH氏も私も陳述しており、もし私がおかしいならば、裁判所は強制執行の判断を下さないでしょう。その結論が勝訴ということです。

また二五〇万円の件については、お互いに話し合い、刑事告発の取り下げで合意が得られたわけですから、良いのではないですか。

「質問は、投書や人の言葉を信じて即質問するのではなく、自分で調査・確認してからすべきであり、発言の全責任を持つことは公人として当然である」と言うことを重ねて申し上げます。



元村長室（役場新治支所）

答 町長 島崎議員の質問は、懐疑的で情報の調査もしない、しかも一方的に断定する発言です。質問される前提の事実には、誤解というよりねじ曲げた事実があまりにも多いです。

質問は十八年余も前の事であり、大筋は理解していますが、詳細はよく記憶していません。

村長選の際、文書違反の疑いで告発されたのは、

二五〇万円は弁護士費用として払ったと言いますが、告発された人が告発した人に弁護士費用を



議員 林 一彦

支援法踏まえ町の障害者支援策は

町長 独自の負担軽減措置など検討中

問 本年四月に施行された、一律一〇%のサービス料を支払う障害者自立支援法に対する、町独自の軽減策などの考えはあるでしょうか。

答 **町長** 私自身も、町独自の軽減措置が実施できないものかと考えており、現在、保健福祉課において検討中であり、国の動向等の中で軽減措

置ができるよう努力します。障害者自立支援協議会は、利根沼田圏域で設置をし、積極的に取り組みます。

問 福祉作業所の定員増の要望への対応は。

答 **保健福祉課長** 現行一三名の待機者があり、定員増員の要望に対し県に確認中であり、将来的には精神障害も受け入れ可能な作業所にした

問 職員の、障害者に対する意識の高揚につ

きたい。

いて。

問 福祉作業所「びっころ」の自主製品のクッキー等も、職員の理解の元に、各支所・本所で定期的に販売しており、すぐに完売の状況です。

答 **保健福祉課長** 手話通訳教室受講の職員が多く、全員で参加できる体制で実施していき

また、福祉作業所「びっころ」の自主製品のクッキー等も、職員の理解の元に、各支所・本所で定期的に販売しており、すぐに完売の状況です。

■NHK大河ドラマと観光振興

「風林火山プロジェクト」で町おこしを

問 NHK大河ドラマ「風林火山」を利用したプロジェクトを立ち上げ、町おこしや観光誘客に活用したらいかがでしょうか。

答 **町長** 合併一周年記念公演の嘉島典俊氏は、「でんでこ座三國館」の名誉館長としてお世話

町のおホームページや案内板等、多言語表示にしてください。

問 町のホームページや案内板等、多言語表示にしてください。

答 **観光商工課長** 看板については、現在準備を四ヶ国語で進めています。パンフレットについても多言語表示を進めています。

■国際観光 外国人受け入れ態勢どう強化する

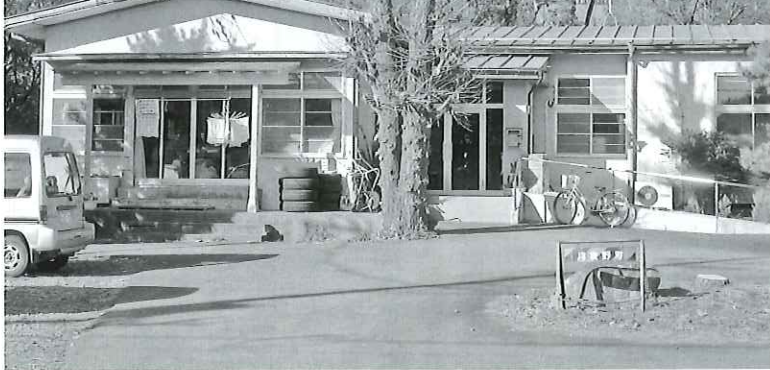
問 県観光局の中国からの誘客事業に対する町の対応は。

答 **町長** 国際観光推進は重要であり、新治・月夜野・水上地区において、中国語講座開催や外

国人受け入れの接遇研究会などを行っています。県が招聘する中国・韓国・台湾からの旅行エージェンツの商談会や歓迎会も、観光協会・旅館組合と連携し、積極的に受け入れていきます。

町のおホームページや案内板等、多言語表示にしてください。

看板については、現在準備を四ヶ国語で進めています。パンフレットについても多言語表示を進めています。



福祉作業所『びっころ』



高橋 市郎 議員

水道事業の経営改善 早急な計画策定を

町長 新年度なるべく早期に形にしたい

問

行財政調査会第二次答申「水道事業の危機的状況」また、町の財政シミュレーションにある「十五年後の人口推計一万七千人」を踏まえ、水道事業の経営改善計画を立て、健全化を図るべきと考えますが。

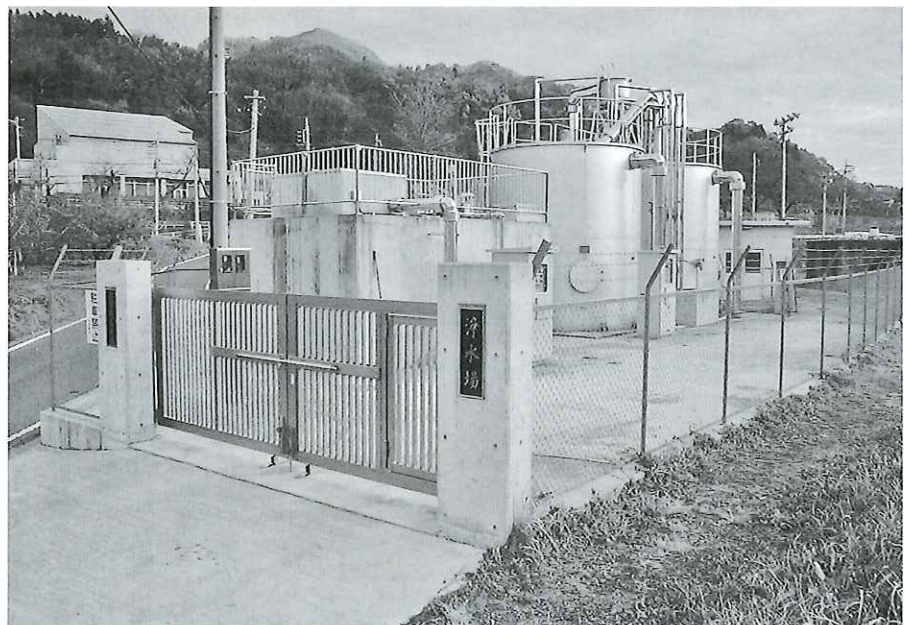
答

町には三ヶ所の水道事業があり、滞納、施設の老朽化等大変厳しい状況にあります。まず料金の統一を図り、より早く改善計画を作り、将来においても支障のないよう一層の努力をしていきます。

問

先日の全員協議会で上下水道課長より二一〇円に統一すれば

一億五千万円は五年で返済できる」との説明がありました。それはメーター耐用年数切れ（水地区九二％・新治地区六五％）また石綿管の更新等を踏まえての数字で



浄水場

しょうか。

答

上下水道課長 メーター器、石綿管交換を五年で更新という計画で計算しています。

答

実際に三か年で一〇〇円にした場合に黒字化になるか、現状では把握していません。より早く実態を把握し、将来まで安全な水を安定的に給水できるよう努めていきたい。

問

旧水上町から、十五年度に水道事業に関して地方公営企業健全化計画書が県に提出されていますが、どのようなものですか。

答

上下水道課長 一年間の欠損金が一〇％以上になると提出しなければならぬものです。

問

その計画に、十八年度に料金を八〇円にする予定とありますが、その扱いはどうなっていますか。

答

町長 今回の一般質問にあたり、この問題を知りました。合併協

議会においても、この議論はされませんでした。

問

様々な事実を踏まえ、水道事業の健全化計画を早急に策定すべきではないでしょうか。

答

町長 新年度早々に、はつきりした物を作りたい。また、J Rの湧水等をターゲットに、良い水を今よりも安く飲めるようにしたいと考えています。

答

収入役 高橋議員が心配され指摘される通り、このままでの水道事業には危機感を抱いています。

料金の統一をし、その料金で健全化に向かえるのか細かく精査します。水道を、安全安心をもって悠久なる供給に努力していきたい。



議員 良輝 原澤

生ゴミ分別で施設の有効活用を

町長 現在はコスト面を検討中

問 奥利根アメリテイでは年間六千余トンの可燃ゴミを処理します。生ゴミ等を乾燥させる重油代だけでも約六千万円かかります。

資源リサイクルセンターは家畜の糞と町内二九事業所から収集した生ゴミを「おが粉」と混ぜ発酵させ、堆肥にして販売します。現在、生ゴミ一日五百kg収集ですが、処理能力は二千kgあります。町内の旅館や事業所、家庭の生ゴミを分別収集できれば、資源リサイクルセンターの有効利用とゴミ処理経費節減ができます。

また、食に対する安全や健康志向の高まりを踏まえ、堆肥を活用した安全な農産物生産ができるのではないのでしょうか。

答 町長 水分を多く含む生ゴミを堆肥化することにより、灯油の使用量は減り経費は削減されます。資源リサイクルセンターの堆肥は肥料成分も認可され、農家に率先して利用してもらっています。生ゴミの分別はコスト問題を検討中です。

問 故障中の発電施設は性能が良く、四〇℃程度でも発電が可能です。休止するのでなく、ダイオキシンを発生させない紙や木材、さらに町内の間伐材などを燃焼させる

答 町長 発電施設は固形燃料専用であり、実行は難しい。

「簡易な施設」を作ってはどうかでしょうか。

答 町長 インフルエンザ予防接種負担を他市町村並に抑えられないか

病院の貼紙に「みなかみ町在住者二千円」と注意書きがあり、町民は「みなかみ町

だけなぜ高いか」と素朴な疑問を持っています。○五年度の六五歳以上の予防接種者は三四一人です。他市町村並みに

千円にしてはどうか。

答 町長 財政状況もあり、経費の二分の一を負担していただきたい。



生ゴミから堆肥を作る（資源リサイクルセンター）

■高齢者福祉

老人センター風呂の復活と利便向上を

問 五月より休止中の老人センター等の風呂を、重油でなく町内の間伐材等を燃料にするよう改良し、温泉の宅配等も利用して復活してはどうでしょうか。また、交通手段のない老人の利便を図る方法はいかがですか。

答 町長 公共施設の見直しをしています。間伐材の利用はコストが

かかりますが、森林は間伐しなければ清流も水源も維持できません。間伐材の利用は今後努力したい。

高齢者の通院は、福祉有償輸送の利用や地域ボランティアの育成をした。生活必需品を配達できる地域マップをつくらせて配布し、高齢者支援をしたい。



穂苅 清一 議員

山岳資料館建設に 談合が絡んでいないか

町長 町規定に基づき適正に執行



山岳資料館

問 福島県の建設工事で親族が介入する入札談合事件が起きていますが、町の助役が選定委員長で、一千万円の事業を九九七万円で落札したことは、談合と疑われてもやむを得ないのではないのでしょうか。

答 **町長** この工事に関しましては、町の規定に基づき適正に業者選定が行われ、競争入札も適正に実施しており、談合の情報も得ていません。湯原区、湯原振興会からも早期実現の要望が出されており、地域の活性化

化と、いずれは谷川岳山岳博物館建設実現を目指して努力したいと考えています。

問 この件で、十月四日に町長への措置を求める住民監査請求が監査委員に出され、十一月三十日にその結果が通知されましたが、なぜ町長への措置請求をしなかったのか明らかにして下さい。

答 **代表監査委員** 町当局からの事情聴取をはじめ、入札関係書類、請負契約書などの調査・検証を行い、入札参加の六社を呼び、質問聴取をしました。

その結果請求を棄却することに決定し、町長への措置請求すべき理由も認められないので、請求はしていません。

生活保護制度

憲法に

則った活用が
できているか

問

生活保護制度は、高齢者・障害者・生活困窮者にとって、いのちと暮らしを守る最後の安全網ですが、制度の周知・指導はどのようにされていますか。

町としても相談窓口体制が必要と思いますが。

答

町長 生活保護法は「国民の健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という憲法第二十五条の生存権を具体化するための制度で、自立を助長することも目的とした、国民にとって非常に重要な制度と考えています。

相談窓口についても、福祉事務所や町担当職員保健師、民生委員を中心に、要保護者の立場に応じた積極的な相談・援助に努めています。



前田 善成 議員

財政再建に民間の力の活用を

町長 有用な制度を積極的に活用したい

問 みなかみ町の組織検討を目的に設置された構造改革室は、民間のノウハウ(技術力)を取り入れた企業型町政運営を視野に入れていると思いますが、予算と事業評価、事業の継続や採択の方法・方針についての考え方、また、事業評価を導入した際の公共事業の見直しや中止の考えはありますか。

答 町長 事業評価を取り入れた予算編成の考え方・事業の見直しについては、現在、旧3町村の継続事業を実施しており、現時点での事業評価は難しいですが、継続事業終了後の事業に当たっては補助金返還の有無等視野に入れ、事業評価を実施していきたいと考えます。

等、合併の良い面を住民に分かり易く、数字的な批評・目標として示す考えはありますか。

答 町長 財政再建へ向け、合併のメリット(良い面)・デメリット(悪い面)、両方あると思います。

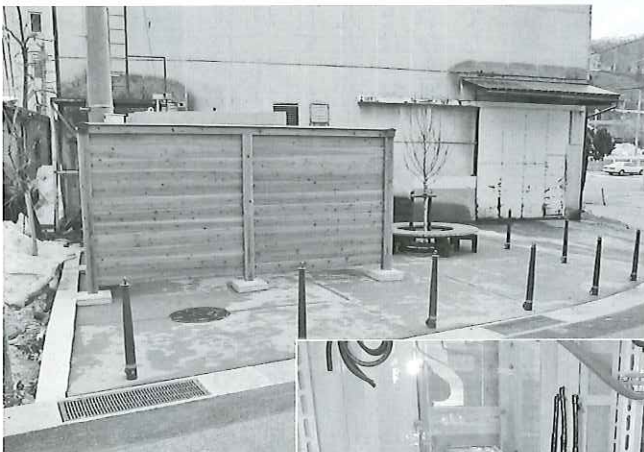
ますが、町民に合併の良い面を数字的な批評・目標で分かり易く示していきたいと思えます。

答 町長 地域再生は急務であり、今までのように町のみで実施するのは困難な時代であり、ます。町として検討し、上手く活用し、地域の活性化を図れるようにしていきたい。

官から民へ、国から地方へという流れの中で、地域再生法を利用した企業型人材育成、知的財産型新規事業育成、地域活性化事業などの事業を住民に分かり易く、各事業を進めていくための方法や方針についての考えはいかがですか。

研究開発事業を町独自で取り組むことは、現状では難しいと考えます。

問 行政評価に取り組み、財源の使い途・配分



熱源施設(湯原・忠霊塔付近)
上:外観 下:内部

問 法改正された地域再生法による起債返済が無くなり、農業振興・研究施設・教育施設・道路・水道等を建設・運営を行う民間会社を行政が設立でき個人投資家に税優遇が行え、セクターのような責任を持つことがありませんが、地域再生法を活用した町づくり

に取り組み考え

答 地域振興課長 今後、十年間は合併特例債という公的資金を使い町づくりをしていきたいと思いますが、行政の課題や住民ニーズを把握して、地域再生法を活用した方が良いものについては積極的に取り入れ、地域再生事業に取り組みでいきたいと考えます。

視察報告

12/7 報告：委員長 根津公安

・小中学校連携教育

おおやば 大谷場東小学校・おおやば 大谷場中学校（さいたま市）



連携教育 小学1年生(生活科)と中学3年生(家庭科)の合同授業風景



教室と廊下にあたる部分を4つのクラスが共有する広大なフロア

小中学校教育に力を注いでいる、さいたま市の大谷場東小・大谷場中一体型校舎に伺いました。到着後、すぐに小学一年生と中学三年生が一緒にクッキーやケーキ作りをしている家庭科の授業に案内されました。しばしその光景に目を奪われ、見合う言葉が見つかりませんでした。

中学生は一年生にまるで弟か妹に接するように慈しみ、一年生は兄や姉に寄り添うようにふれ合い、口のまわりにケーキがつくと、さりげなく自分のハンカチで拭いてあげる中学生、そして授業風景を微笑みながら見守る先生、このような光景は、私達の学校においては、特別な企画以外では考えられないことで、他にも様々な体育授業や一般授業にも連携を取り入れているというところで、私達にとつては、些細なことでもその奥深さを痛

感じました。社会問題へと発展したいじめ等は、小中学生全体で取り組んでいるとのことで、全く心配していないと力強く話されておりました。連携教育は、子供達同士で心を育て合い、感じ合い、交流の中で自然と学び合い成長しているのではないのでしょうか。心の扉を開く鍵が見つかった感じがします。

新町「みなかみ町」は、合併したものの未だに合併効果を見いだせず、非常に厳しい財政運営を強いられている。そのため、經常経費の削減が急務であり、それが住民生活に直接影響を与えることから、特別委員会を設置し、町当局に意見として示した。

今回の調査の目的は、昨年九月一日より指定管理者制度を導入したことにより、少しでも指定管理料（委託費）を削減できればとの思いと、町の大規模収益事業の収支の把握であった。調査の結果については、各委託先（各施設）ごとに対する意見は報告書に記し、ここでは総体的に感じたことを述べる。

- ①決算は、施設ごとに組み書式を統一すべきと考える。
- ②全ての施設で売上に対し、人件費の比率が高すぎると思われる。
- ③全ての施設から「指定管理料」を徴収すべきであり、その上で指定管理料を払うことにより、黒字の施設から使用料を徴収できると考える。
- ④物件費の削減には、施設の転用・廃止さらには民間への払い下げが必要であるが、現行法では補助金の返還等が発生するため、国に対し法律の改正も含め町と議会が一体となり、強力で働きかけのべきと考える。

・委託事業について 行政改革特別委員会(中間報告)

12/21 報告：委員長 速水一浩

議会の動き

* 平成18年10月~12月

- 10月
- 1(日) 谷川岳慰霊祭(谷川岳土合霊園地)
県ターゲットバードゴルフ大会(月夜野バードゴルフ場)
昭和の秋祭り(昭和総合福祉センター)
 - 4(水) 招魂祭(沼田公園内英霊殿)
 - 6(金) 議会だより編集委員会
 - 7(土) (仮称)新治小学校起工式及び安全祈願祭(新治地区)
月夜野農業連合会講演会(カルチャーセンター)
ピエンナーレ2006(月夜野びーどろパーク)
 - 10(火) アイチコーポレーション地鎮祭(アイチ新治事務所)
 - 11(水) 議会全員協議会
議会運営委員会
第5回みなかみ町議会臨時会(開会日)
 - 15(日) 消防団秋季点検(月夜野総合サッカー場)
 - 17(火) 第5回みなかみ町議会臨時会(閉会日)
正副議長・正副常任委員長・事務局長研修(水上)
 - 18(水) 郡公立幼稚園連絡協議会総会(月夜野北幼稚園)
 - 19(木) 小口資金融資審査会
民生委員児童委員協議会研修会(水上)
 - 20(金) 議会だより編集委員会
 - 22(日) 防火ポスターコンクール表彰式(カルチャーセンター)
豊楽まつり(豊楽館)
月夜野芸能愛好会懇親会(月夜野)
 - 23(月) 郡議長会(利根沼田文化会館)
 - 24(火) 県議長会主催議員研修会(玉村文化センター)
 - 25(水) 町長杯ゲートボール大会(月夜野ゲートボール場)
茨城県取手市議会視察来庁
 - 26(木) 茨城県那珂市議会視察来町
 - 27(金) 福島県西会津町議会視察来庁
 - 29(日) みなかみ町合併1周年記念
「嘉島典俊舞踊」公演(観光会館)
 - 30(月) 利根郡体育協会表彰式(利根沼田県民局)

- 11月
- 1(水) 玉原越道路現地踏査(玉原越道路)
 - 3(金) 町文化祭(町内各所)
月夜野菊花展示会(カルチャーセンター)
全国ボランティアフェスティバル(前橋・水上)
 - 5(日) 農業まつり(水紀行館)
菊花表彰式(カルチャーセンター)
月夜野俳歌壇発表会(カルチャーセンター)
 - 9(木) 平和式典戦没者追悼式(カルチャーセンター)
 - 10(金) 議会広報研修会(県市町村会館)
 - 11(土) 箸祈願祭(金泉寺)
 - 12(日) 農業まつり(JA新治支所)

- 11月
- 13(月) 行財政改革特別委員会
 - 15(水) 広域圏議会(利根沼田文化会館)
利根沼田学校組合議会(利根沼田文化会館)
福島県川俣町議会視察来町
 - 17(金) 老人クラブ連合会芸能大会(新治地区)
 - 20(月) 渋川~新治線工事促進期同盟会総会(高山村)
 - 21(火) 水上地区冬季交通対策本部設置会議(水上支所)
 - 22(水) 夏祭り実行委員会報告会(月夜野改善センター)
 - 23(木) 利根沼田青少年柔道・剣道大会(利根商業高校)
勤労者チャリティカラオケ大会(水上地区)
FMOZE利根白沢中継局完成式典(利根観光会館)
 - 24(金) 第6回みなかみ町議会臨時会
合併1周年記念行事報告会(中央公民館)
広域圏議会(広域消防本部)
利根沼田学校組合議会定例会(広域消防本部)
環境ポスターコンクール表彰式
 - 27(月) 小口資金融資審査会
 - 28(火) 議員研修会
 - 29(水) 議会全員協議会
行財政改革特別委員会
町教育委員歓迎会(水上)

- 12月
- 2(土) 天神平スキー場安全祈願祭(天神平スキー場)
 - 4(月) 教育施設整備計画検討委員会説明会(水上地区)
 - 6(水) 議会運営委員会
議会だより編集委員会
 - 7(木) 総務文教常任委員会県外視察(埼玉県)
宝台樹スキー場安全祈願祭(宝台樹スキー場)
NPO法人たくみ会忘年会(新治地区)
 - 8(金) 教育施設整備検討委員会(中央公民館)
 - 11(月) 補助金検討委員会
 - 13(水) 第7回みなかみ町議会12月定例会(開会日)
 - 14(木) 第7回みなかみ町議会12月定例会(一般質問)
 - 15(金) 第7回みなかみ町議会12月定例会(各常任委員会)
 - 18(月) 議会運営委員会
議会全員協議会
行財政改革特別委員会
 - 19(火) 小口資金融資審査会
利根地方総合開発協会要望(利根沼田森林管理所)
補助金検討委員会
月夜野は一べすと忘年会(真沢の森)
 - 20(水) ノルンスキー場安全祈願祭(ノルン水上スキー場)
 - 21(木) 第7回みなかみ町議会12月定例会(閉会日)

訂正とおわび

議会だより第五号六ページ「疑惑解明調査特別委員会調査結果報告」において、本文上二段右八行目「一億円もらっています」とあるのは「一億円もらっている」と言っています。の誤りでした。訂正しておわびいたします。

議会を傍聴してみませんか?

◆3月の定例会は、7~16日を予定しております。

—お問い合わせは—
議会事務局まで

☎ 62-2111(内線611)



議会だより編集委員会

- ◆委員長 河合 幸雄 ◆副委員長 森下 直
- ◆委員 林 一彦 原澤 良輝 島崎 栄一 本多 秀律



子供たちに伝えたい

全日本スキー連盟

理事 林 辰男 (猿ヶ京温泉)



私は小学校時代、旧新治村赤谷広河原で育った。猿ヶ京小学校までおよそ七キロくらいあったと思う。旧赤谷の道は曲がりくねっていて、近道をしてでも沢に降りては降りては登り、同じような景色を何度も見て、いくら歩いてもどこにも辿り着かないような気がした。

冬は腰まである雪をかき分けながら、体力のある上級生が下級生を助けるようにして必死で歩いた。学校に着くころにはもうへとへとになっていた。帰路になると吹雪の風に向かって歩かなければならないことがよくあった。

今思うと、学校での勉強よりも、学校に行つて帰ってくるだけで偉かったのではないかと思うのである。

当時、それは赤谷だけのことでなく、多かれ少なかれ皆歩いた。通学路では、自然の変化を体で感じたり、他人を思い



トリノオリンピックでの入場行進(画面内↓印が筆者)

やる心が育まれたり、また危険を察知する能力が身に付いたりしたのでないかと思う。

ただ、私はスキーで通学していたことがあった。そして短い昼休みにも、校庭前の沢で登っては滑り良く練習した。帰りの

ピックに参加できた。開会式、そして競技、どれをとつても感動の世界最高の舞台であった。

私は雪の多い山間地に育つたことに、今五十才を過ぎて感謝している。三才から始めたスキーに五十年以上携わってきた今、地域の子供たちに何かを伝えたいと思うのです。もつとこの地の利を生かして、普段の生活の中で自然とふれあつてもらいたい。

そして子供たちは、誰にでも平等に与えられている目標や夢を持ち、決してあきらめる事なく、中学、高校と学校生活の中でそれぞれチャンスを生かそう。目標は努力で必ず達成できる。

とかく今の子供たちは、我々の価値観など通用しない、あるいは我々の時代の生き方など何の参考にもならないと思われる。ちであるが、もつと大人たちは自分の事を子供に語り、子供たちの夢を培ってあげたいと思う。



議会だよりは一方通行でなく、町民との意見交換も必要といわれています。紙面が限られるので、内容がうまく伝わるか心配です。ぜひ、感想をお願いします。

十二月議会は傍聴が多かったと感じたのですが、多い日で十六人でした。引き続き傍聴をお願いします。

山々が雪化粧しました。みななみ町は五つの大きなダムがあり、多くの恩恵を受けています。

日本には一五〇〇基の大型ダムがあります。約一〇〇基のダムが、築九〇年以上を経て老朽化しています。ダムが寿命を越えると、その安全性やメンテナンス経費も考慮する必要があります。

アメリカでは五〇〇基を越えるダムが川から撤去されました。森林は緑のダムです。大事にしたものです。原澤良輝